

DYNAMIC 53

堅牢で汎用性の高い、新しい "go to " です!

手頃な価格のライブパフォーマンスマイクロホンの新基準をご紹介します。 洗練されているだけでなく順応性もあり、この美しく細工されたマイクはほとんどどんな環境でも家庭にあります。





҈Ո警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になるこ とがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してい ます。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになっ たあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICON製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがっ た使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を 防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

故障したら使わない

本体やACパワーアダプター、充電器などの動作がおかしくなったり、破損しているのに お気付きの場合はすぐにお買い上げ店またはアイコンサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

- アイコンサービスセンター
- (2) USBケーブルを抜く
- (3) お買い上げ店またはアイコン サービス窓口に修理を依頼する

変な音・ においがしたら、 煙が出たら



警告表示の意

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解 してから本文をお読みください。

介警告

この表示の注意事項を 守らないと、火災・感 電・破裂などにより 死亡や大けがなどの 人身事故が生じるこ とがあります

| / 注意|

この表示の注意事項を 守らないと、感電や その他の事故により けがをしたり周辺の 器具に損害を与えた りすることがあります



行為を禁止 禁止

する記号











行為を指示プラグを トから抜く 💵 する記号









火災

下記の注意事項を守らないと火災・ 感電により 死亡や大けがの となります。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。絶対に自分で分解しないでください。内部の点検や修理は お買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご依頼ください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。この機種は防水構造にはなっていません ので、水中や雨天での使用はできません。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを 切り、ACパワーアダプターや充電器をコンセントから抜いてください。電池を使用している 場合は、すぐに電池を取り出してください。そして、お買い上げ店またはアイコンサービス 窓口にご相談ください。

内容

内容	3
はじめに	4
同梱品	
お客様のアカウントで ICON Pro Audio 製品をご登録ください	
機能機能	6
DynaMic58 の使用法	7
製品仕様	9
修理について	10

はじめに

i まず、ICON Pro Audio DynaMic58 ダイナミックマイクをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 これらのページには、DynaMic58 ダイナミックマイクの機能の詳細な説明と仕様の完全なリストがあります。

以下のリンクから当社のウェブサイトに製品を登録してください mv.iconproaudio.com/registration:

他の電子製品と同様、本製品につきましてもご購入いただきました際の梱包材一式を保管していただきますようお願い申し上げます。万が一、修理のために製品が返却された場合には、元の梱包材(または適切な同等品)が必要です。適切なケアと適切な空気循環により、LiveConsole デジタルオーディオインターフェースは今後何年にもわたって完璧に動作します。

この製品は何年にもわたって優れたサービスを提供しますが、万が一、製品が最高 水準の性能を発揮できなかった場合には、その問題に対処するためにあらゆる努力 を行います。

同梱品

- DynaMic58 マイク
- クリップ本
- フォームバーストフィルタ



お客様のアカウントで ICON Pro Audio 製品をご 登録ください

1. お使いのデバイスのシリアル番号を確認してください http://iconproaudio.com/registration に進むか、下の QR コードをスキャンします。.



画面に、お使いのデバイスのシリアル番号など、請求された情報を入力します。 「Submit」をクリックします。

形式番号やシリアル番号などのデバイス情報を表示したポップアップウィンドウが現れます。「Register this device to my account」をクリックします。別のメッセージが表示された場合はアフターセールスサービスチームまでご連絡ください。

2. 既存ユーザーの方は、ご自分の個人アカウントページにログイン します。未登録の方は新規ユーザーとして登録してください。

既存ユーザーの場合:ユーザー名とパスワードを記入して、個人ユーザーペー

ジにログインしてください。

新規ユーザーの場合:「Sign Up」をクリックして、情報をすべて記入してくだ

さい。

3. 役に立つ資料をダウンロードする

このページのアカウントに、登録済みデバイスがすべて表示されます。製品でとにドライバ、ファームウェア、各言語版のユーザーマニュアル、バンドルされたソフトウェアなどが表示されるので、これらをダウンロードすることができます。デバイスのインストールを開始する前に、ドライバなどの必要なファイルをダウンロードしておいてください。

機能



iCON の DynaMic58 は、大きなステージから小さな会場まで、ボーカリストやスピーチする人に最適な、非常に汎用性の高い製品です。フォークからポップス、ソウル、ラップ、ロックまで、DynaMic58 はあなたを失望させることはありません。あなたのパフォーマンスは、どんなメディアであれ聴衆の心に響くでしょう。広い周波数範囲により、すべてのノート、すべての単語、すべての音節が明確かつ正確に伝達されます。

耐久性と信頼性に優れた DynaMic58 は、歌やスピーチを媒体とするライブパフォーマンスにおいて、すぐにあなたの「頼みの綱」となることでしょう。 また、レコーディング、ポッドキャスティング、ライブレコーディング、プレゼンテーションにも理想的で、プロジェクトスタジオ、講義室、... どこでも使えます。 このマイクは、最も汎用性の高いマイクの 1 つです。

- さまざまな声楽アプリケーションに適した高解像度と高品質
- ポッドキャスト、フィールドレコーディング、その他ほとんどの用途に加え、 歌、ラップ、コメディ、プレゼンテーションに適したライブマイクとして理想 的です!
- 優れた音源分離とハウリング防止のためのカーディオイドピックアップパターン
- ショックマウントカプセル付き圧力勾配トランスデューサ
- オールメタル仕上げの超頑丈な構造
- 例外的なビルドの品質
- 背面の頑丈なプレミアム XLR コネクタ
- 付属のマイクスタンドに DynaMic58 を取り付けるクリップ
- 泡ポップフィルター付属

DynaMic58 の使用法

信号レベルの設定

"DynaMic58" をミキサまたはレコーダの入力に接続する際には、入力が適切なレベルになっていることを確認してください。また、上記で説明したように、ファンタム電源がオンになっていることを確認してください。大部分の良質なミキサやレコーダには、マイクロホントリム(通常、トリムまたはゲインと呼ばれる)コントロールによるマイクロホン入力調整機能が付属しています。マイクロホントリムの目的は、ミキサの電子回路で生ずるノイズに対する信号のレベルが良好になるように最適化することです。トリムが装着された良質なマイクロホンプリアンプには、ピークLED またはクリップ LED が装着されています。マイクロホンレベルを良好に設定するには、まず、希望の音源の前に "DynaMic58" をセットして(つまり、プレゼンターが話している)、ピーク LED が点灯するまで MIC トリムコントロールを徐々に上げていきます。 次に、ピーク LED が点灯しなくなるまでミックストリムコントロールを下げていきます。大部分のミキサでは、ピーク LED が点灯しない範囲内でできる限りトリムコントロールを高く設定することが理想的なセッティングとなります。

マイクロホンの配置

音質を最大限に向上させるには、"DynaMic58" の配置、すなわち、収録しようとしている楽器やボーカリストに対してどのように配置すべきかに、十分な注意を払ってください。あらゆるマイクロホン、特に単一指向性 (カーディオイド指向性)マイクロホンでは、「近接効果」と呼ばれる現象が発生します。近接効果とは、簡単に言えば、音源とマイクロホンカプセルとの相対位置によって、マイクロホンの周波数特性が変化することです。特に、カーディオイド指向性マイクロホンを音源に直接向けた場合 (on-axis)、最良の周波数特性が得られますが、その向きをわずかにそらすと (off-axis)、低音が低下して、音が痩せて聞こえるようになります。

ほとんどのボーカルアプリケーションでは、マイクをプレゼンターの真正面に配置することをお勧めします。音声が過度に「低音」になってしまう場合は、ミキサーで「ローカット」の EQ をかけ(またはハイパスフィルター(HPF)をかけ)、マイクの位置を変えてみてください(ここでは、実験こそが最高の教師なのです)。

DynaMic58 の接続

DynaMic58 には XLR 接続があり、バランス出力を提供できます。 コンデンサーマイクとは異なり、「XLR-XLR」ケーブルで接続する場合は、「ファンタム電源」を使用する必要はありません。デバイスに直接接続するだけで、マイクが機能します。

プロジェクトスタジオでマイクを使用する場合は、標準的な 3 ピン XLR ケーブルと、録音用のコンピューターへの「コネクター」として機能する iCON Duo 44 などのオーディオインターフェイスが必要です。 Y その後、マイクを使用して、Cubase、Harrison Mixbus 32C、Pro Tools などのデジタルオーディオワークステーション(DAW)へ録音できます。

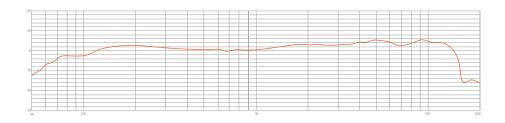
同様に、ライブストリーミング用の特別設計されたiCON ProAudio の「LiveConsole」などのデバイスを使用できます。詳細についてはこちらをご覧ください; https:// iconproaudio.com/product/live-console/

DynaMic58 はどのようなライブ設定でも自宅にいることができます -DynaMic58 58 をボリューム / ゲイン設定で接続するというアドバイスに最初から従っていることを確認するだけで、設定時にボリューム / ゲインを快適で適切なレベルまで徐々に増やすことができます。

そして、今…観客が入り、照明が点灯している!あなたの出番です!



製品仕様



センサータイプ	動的#ドウテキ#
動作原理	圧力勾配
周波数特性	50 Hz to 15 kHz
極性パターン	片方向、ハート形
感度(dB re iV / Pa)	54 dBV/Pa
出力インピーダンス	150 Ω
1000 Ω負荷下 0.5%THD の最大 SPL	155 dB
信号対雑音比 DIN / IEC 651 A -重み付け	75 dB
出力コネクター	3 ピン XLR オス
寸法	173 mm X 48 mm
重量	0.345 kg

修理について

本製品の修理が必要な場合は、以下の手順に従ってください。

以下のような情報、知識、ダウンロードについては、当社のオンラインヘルプセンター (http://support.iconproaudio.com) でご確認ください

- 1. FAQ (よくあるご質問)
- 2. ダウンロード
- 3. 製品登録
- 4. ビデオチュートリアル

必要な情報のほとんどが、こちらのページに記載されています。お探しの情報が見つからない場合は、下のリンクからオンライン ACS (自動カスタマーサポート)でサポートチケットを作成してください。当社のテクニカルサポートチームがお手伝いいたします。 http://support.iconproaudio.com にアクセスしてサインインし、チケットをお送りください。ただし、「Submit a ticket」をクリックするとサインインの必要はありません。照会チケットをお送いただくと、弊社サポートチームが、ICON ProAudio デバイスの問題をでき限り早く解決できるようにお手伝いいたします。

不良品を修理・交換のために返送する場合:

- 1. 問題の原因が誤操作や外部システムデバイスではないことを確認してください。
- 2. 弊社にて修理の際、本書は不要ですので、お手元に保管してください。
- 3. 同梱の印刷物等や箱など、購入時の梱包材で本製品を梱包してください。梱包材がない場合は、必ず適切な梱包材で梱包してください。工場出荷時の梱包材以外の梱包材が原因で発生した損害について、弊社では責任を負いかねます。
- 4. 弊社サービスサポートセンターまたは地区内の正規サービスセンターに本製品を送付してください。.下のリンクから、当社のサービスセンターおよび販売店の所在地をご覧ください:

北米 にお住まいの場合は、 製品をこちらまで返送してください: North America Mixware, LLC – U.S. Distributor 3086 W. POST RD. LAS VEGAS NV 89118 Tel.: (818) 578 4030

Contact: www.mixware.net/help

ヨーロッパにお住まいの場合は、 製品をこちらまで返送してください:

Sound Service GmbH European Headquarter Moriz-Seeler-Straße3 D-12489 Berlin Telephone: +49 (0)30 707 130-0 Fax: +49 (0)30 707 130-189 E-Mail: info@sound-service.eu 香港にお住まいの場合は、 製品をこちらまで返送してください: ASIA OFFICE

Unit F, 15/F., Fu Cheung Centre, No. 5-7 Wong Chuk Yueng Street, Fotan,

Sha Tin, N.T., Hong Kong. Tel: (852) 2398 2286 Fax: (852) 2789 3947

Email: info.asia@icon-global.com

5. その他更新情報は、弊社ウェブサイト(www.iconproaudio.com)をご覧ください。



www.iconproaudio.com